

地域子ども・子育て支援事業の 概要と量の見込みについて

※ 記載内容は現時点で国及び大阪府から提示のあった情報に基づき記載又は算定したものであり、今後国の動向等により変更となる可能性があります。

① 利用者支援事業

※新制度に基づく新規事業

事業概要

【趣旨】

子どもや保護者が、認定こども園・保育所・幼稚園での学校教育・保育や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で支援を行う。

【事業内容】

教育・保育施設や地域の子育て支援の事業等の利用について情報集約と提供を行うとともに、子どもや保護者からのそれらの利用にあたっての相談に応じ、それらの人々に必要な情報提供・助言をし、関係機関との連絡調整等を行う。



量の見込み

【見込みの考え方】

身近な場所での利用支援を行えるよう、市担当窓口及び地域子育て支援拠点等において実施する。

【見込み量】

(単位：か所)

	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
実施か所数	2	2	2	2	2

② 地域子育て支援拠点事業

事業概要

【サービス内容】

- ・ 公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等の基本事業を実施。
- ・ 地域機能強化型では利用者支援・地域支援機能を付加し、機能強化。

【対象者等】

- ・ すべての乳幼児の親子等を対象とする。
- ・ サービス利用に際しての申込み等は不要

基本事業

- ① 交流の場の提供・交流促進
- ② 子育てに関する相談・援助
- ③ 地域の子育て関連情報提供
- ④ 子育て・子育て支援に関する講習等

機能強化

- ① 子育て関連事業の利用にあたっての支援する取組（＝利用者支援）
- ② 地域における親・子の育ちを支援する取組（＝地域支援）

現在の実施状況

【概要】

地域での子育てを支援するため、子育て中の親子が気軽に集える場や情報を提供するとともに子育て相談、イベントを行う施設として、なかよし広場と地域子育て支援センターがあります。また、類似事業として、市立保育園であそびの広場（週1回程度）と市内公園等でのあおぞら保育・あそびにおいて（月2回程度）を実施しています。さらに、市立幼稚園において、地域の未就園児の保育体験や子育て講座・子育て相談等を実施しています。

【実施箇所】

- ・ 地域子育て支援センター（1か所）
智鳥保育園 内
- ・ ひろば（1か所）
なかよし広場（市民プラザ内）

《類似事業》

- ・ 公立保育所（3か所）
上野口保育園
浜町保育園
南保育園
- ・ あおぞら保育、あそびにおいて
- ・ 公立幼稚園
浜町幼稚園
北栄本幼稚園
大和田幼稚園
南幼稚園

※平成26年度より大和田幼稚園と南幼稚園の2園に再構築

【利用実績】 (年間延べ利用人数)

(単位：人)

類型	施設名	延来所者数	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
センター型	地域子育て支援 センター	2,217	468	560	697	492
ひろば型	なかよし広場 (人数)	52,205	9,967	14,941	13,847	13,450
年間延べ利用人数		54,422	10,435	15,501	14,544	13,942

資料：子ども課
※保護者と子の合計利用人数

(参考)

(単位：組)

年間延べ利用組数 (概算)	24,799	4,723	7,013	6,708	6,355
---------------	--------	-------	-------	-------	-------

※算定方法

地域子育て支援センター：一組当たり親子1名ずつの利用を想定し算出。
なかよし広場：実績組数より算出。

【参考：類似事業】

(単位：人)

○公立保育所等 (年間延べ利用人数)

公立保育所	上野口保育園	964	126	206	322	310
	南保育園	1,085	104	155	340	486
	浜町保育園	1,497	149	346	370	632
あおぞら保育 あそびにおいて		3,365	213	1,042	1,120	990

資料：子ども課
※保護者と子の合計利用人数

○公立幼稚園 (年間実施回数)

(単位：回)

公立幼稚園	134	134	143	155
-------	-----	-----	-----	-----

資料：学校教育課

量の見込み

【見込みの考え方】

ニーズ調査の結果をもとに、量の見込みを算出。

※年間延べ利用組数…ニーズ調査から得られた保護者ニーズの数

【見込み量】

(単位：組)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
年間延べ利用組数	4,458	4,225	4,096	3,990	3,893

③ 妊婦健診

事業概要

【趣旨】

- ・妊婦の健康保持および増進を図るため、妊婦に対する健康診査として①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する。

現在の実施状況

【公費負担】

妊婦健康診査受診時に本市に住民登録のある妊婦を対象に、14回分まで公費助成しています。

【実績】

(単位：人)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
受診延べ人数	3,066	13,359	12,409	12,643	12,518

資料：健康増進課

量の見込み

【見込みの考え方】

今後、妊娠届を提出した妊婦全員が、健診の標準受診回数である14回の受診を行う算定により量の見込みを算出。

※算定方法

受診延べ人数 = 妊娠届出数（今後の推計値） × 14回（標準受診回数）

【見込み量】

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
受診延べ人数	12,418	12,068	11,746	11,466	11,214

④ 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

事業概要

生後4か月を迎えるまでの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業（市町村が実施主体、民間への委託が可能。）

現在の実施状況

【実施内容】

生後4か月を迎えるまでの乳児のいるすべての家庭に対し家庭訪問を実施し、子育て支援に関する情報提供並びに支援の必要な家庭に対する助言及びサービス提供を行う。

【事業実績】

（単位：人）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	-	-	-	460	992

資料：子ども課

量の見込み

【見込みの考え方】

全ての家庭を訪問することを目標として、今後の出生推計値をもとに算出。

※算定方法

$$\text{利用人数} = \text{出生数（今後の推計値）} \times 100\%$$

【見込み量】

（単位：人）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
利用人数	829	806	784	765	749

⑤養育支援訪問事業

事業概要

養育支援が特に必要と判断された家庭を訪問して、養育に関する助言、指導を行い、その家庭の適切な養育の実施を確保するための事業。

現在の実施状況

【事業概要】

養育支援が特に必要と判断した家庭に対して、保健師、保育士、ヘルパー、子育て経験者等が、居宅を訪問し、養育に関する助言指導等を行っている。

【事業実績】

(単位：人)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
利用人数	2	3	2	2	3

資料：子ども課

※平成 24 年度より対象者を拡大しました。

量の見込み

【見込みの考え方】

これまでの実績値を踏まえ、直近5年の最大利用人数で設定。

【見込み量】

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用人数	3	3	3	3	3

⑥ 子育て短期支援事業 ※門真市では未実施

事業概要

【サービス内容】

○ 短期入所生活援助（ショートステイ）事業

保護者が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、児童養護施設など保護を適切に行うことができる施設において養育・保護を行う（原則として7日以内）。

○ 夜間養護等（トワイライトステイ）事業

保護者が、仕事その他の理由により、平日の夜間又は休日に不在となり児童の養育が困難となった場合等の緊急の場合に、児童養護施設など保護を適切に行うことができる施設において児童を預かるもの。宿泊可

【実施場所】

児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院、保育所等住民に身近であって、適切に保護することができる施設で実施すること。

【その他】

夜間擁護等（トワイライトステイ）事業について、児童等の安全性の確保等のため、保育所や学校、居宅等への児童の送迎に努めること

量の見込み

【見込みの考え方】

ニーズ調査の結果をもとに、量の見込みを算出。

【見込み量】

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
年間延べ利用人数	72	69	67	65	63

※短期入所生活援助（ショートステイ）事業と夜間養護等（トワイライトステイ）事業のニーズの合計を見込み量としてあげています。

⑦ ファミリー・サポート・センター事業

事業概要

【サービス内容】

保護者の仕事と家庭の両立及び子どもの健やかな育成を支援するため、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者（依頼会員）と、援助を行うことを希望する者（提供会員）との相互援助活動に関する連絡・調整を行う事業。（相互援助活動の例：子どもの預かり、送迎など）

現在の実施状況

【事業概要】

本市では、上記事業概要のもとでファミリー・サポート・センター事業を実施しています。

【実績】

ア 会員数

(単位：人)

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
年度末会員数	235	259	266	301	319
うち依頼会員数	134	146	156	179	187
うち協力会員数	78	92	96	108	115
うち両方会員数	23	21	14	14	17

資料：子ども課

イ 活動状況 (年間延べ利用回数)

(単位：人回)

	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
保育所・幼稚園の登園前の自宅へのお迎え	172	36	75	8	3
保育所・幼稚園の登園前の預かり	2	0	0	12	33
保育所・幼稚園の送り	174	29	90	34	45
保育所・幼稚園の迎え	198	59	123	151	111
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	14	18	31	76	69
放課後児童クラブの迎え	96	0	45	332	421
放課後児童クラブ終了後の預かり	95	1	14	298	406
子どもの習い事等の場合の援助	0	0	35	57	15
保育所・学校等休み時の援助	26	0	0	0	0
保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	88	8	5	4	30
保護者等の求職活動中の援助	0	1	5	1	2
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	0	1	3	1	0
保護者等の外出の場合の援助	0	10	6	8	11
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	11	12	11	1	4
預かり前の自宅へのお迎え	0	0	5	2	0
合 計	876	175	448	985	1,150

資料：子ども課

量の見込み

【見込みの考え方】

ニーズ調査の結果をもとに、量の見込みを算出。

【見込み量】

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
年間延べ利用人数	560	537	518	498	482

⑧ 病児・病後児保育事業

事業実績

【サービス内容】

- ・地域の児童が発熱等の急な病気となった場合、病院・保育所等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育する事業、及び保育中に体調不良となった児童を保育所の医務室等において看護師等が緊急的な対応等を行う事業

【事業類型】

- ・病児対応型
病院・保育所等の専用スペースで、看護師等が地域の病児（10歳未満）を一時的に保育する事業
- ・病後児対応型
病院・保育所等の専用スペースで、看護師等が地域の病後児（10歳未満）を一時的に保育する事業
- ・体調不良児対応型
保育中に児童が体調不良となった場合に保護者が迎えに来るまでの間、保育所において緊急的な対応等を行う事業
- ・非施設型（訪問型）
看護師等が地域の病児・病後児（10歳未満）を児童の自宅において一時的に保育する事業

現在の実施状況

【概要】

病児及び病後児対応型として、平成23年度より1か所で実施

【事業実績】

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (8月より実施)	平成24年度
年間延べ利用人数	-	-	-	215	467

資料：子ども課

量の見込み

【見込みの考え方】

ニーズ調査の結果をもとに、量の見込みを算出。

【見込み量】

(単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間延べ利用人数	3,146	3,035	2,935	2,854	2,745

⑨ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

事業概要

児童に対し、適切な遊びと生活の場を与えるとともに、異なった学年による児童の集団活動を推進し、放課後における児童の健全育成を図る。

現在の実施状況

ア 放課後児童クラブ登録児童率

（単位：人、％）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
児童数（人）	-	-	7,142	6,777	6,472
登録数（人）	-	-	1,260	1,288	1,295
登録率（％）	-	-	17.6	19.0	20.0

資料：子ども課

イ 放課後児童クラブ希望率

（単位：人、％）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
児童数（人）	-	-	7,142	6,777	6,472
希望数（人）	-	-	1,298	1,299	1,352
希望率（％）	-	-	18.2	19.2	20.9

資料：子ども課

【参考：類似事業】

（１）まなび舎 Kids

（単位：人）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
登録数	-	153	155	201	200

※8 小学校で毎週水曜日のみ実施

資料：地域教育文化課

（２）かどま土曜自学自習室サタスタ

（単位：人）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
登録数	-	622	656	557	536

※全小学校で毎週土曜日のみ実施

資料：地域教育文化課

（３）放課後子ども教室

（単位：人）

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
登録数	-	61	61	35	-

※平成 23 年度で事業終了。小学校 1～4 年生までを対象。沖小学校のみで実施。

資料：地域教育文化課

量の見込み

【見込みの考え方】

ニーズ調査の結果をもとに、量の見込みを算出。

【見込み量】

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
登録数	1,816	1,744	1,679	1,613	1,567

※なお、地域子ども・子育て支援事業のうち、一時預かり事業及び延長保育事業
については、教育・保育の見込み量と合わせて検討するため、今回は資料内容
に含んでおりません。